No.

Date ④

菅直人さんの決意

民主党へ　　60人の議員 直接・指導

○ 五名正光

区議　自治会長

NGO.NPO　　福祉施設

20年代 ←― アスベスト、介護保険制度
にむけ　　(9月をピークに)

◎ 自民.旧通産に対抗する非三極を作ること
その対抗軸は市民の公益活力をはかり
として NGO.NPO をベースに地域社会に向
に基く市民の監視機能を含めた公的
コントロールを考えていくことが大切か
NPO 寄付税制など NPO の多様化

市民政治.市民政策提案懇談会の作る会

○ 高見裕一　(日本新党)　1995年 日本新党誕生
日本リサイクル運動市民の会　　民主党 政治家
生物

「ちびっこほっぺ」

有機野菜 / 低農薬野菜
の宅配
事業

会員数 19000世帯

○ 高野孟.

○ 横田克己

生活クラブ生協創始

神奈川ネット
(ローカルパーティ)

市民政策研究会の作る会

「市民が主役の民主党」

No.

Date 5

○ 2014年という本.

20年後の世界がどうなっているか

- 災害. 大きな災害が世界にどのように起こっているか
- 紛争. 武装紛争. 地球温暖化
  - 難民をめぐる地域紛争がどうなるか
- 金融危機などの経済格差
- 世界の感染症
- 世界の軍事力. 核兵器の拡大
- 移民や外国人労働者の広がり

② 20年～10年さきをみて. いまからそれに対応する政策. 市民団体をどう具体化展開していくか.

// 未来からの風 //

地域のなかで. 沢山の要望の実現をすすめており. 自治体が支援のためにかんがえているNGO NPOやローカルパーティなどがおられる。いまよりそれぞれに活動している ローカルパーティのネットワークを作りそれをもっていくことなどが. 今の政治や民主化のためにも重要である。

多くの市民が仲間で作り. 連帯し. 団結することの力は大きい.

そして. この地域のネットワークのさまざまな活動をベースにして. 国のレベルの政治をめざすための. リベラルな政党の(民主党で)

以上です.

No.

Date

1996.4.17　J次ト結成会口当会

市民政治自立宣言。

地域における参加型政治の実現

日本の政治の中に市民生活に根ざした政治勢力、市民政治の新しいまとまりを形成することを強くはめざす

(1) 官僚政治からの自立

(2) 父子型依存社会からの自立

市民ひとりひとりが自己決定と自己責任を基本とする社会の確立

画一主義にとらわれず多様性を受け入れるしなやかな社会

まちにぬくもりのあるJ次ト

(3) プロ依存型政治からの脱却と自立

(4) 新しいネットワークの形成

政党政治の復権とデモクラシーの再生

No.

Date 6

そこから　東京市民ネット　1995.8.22　海江田、吉木さやか、佐沢洋紀（日本女子大）

- 新しい風北海道　1995.12.9
- ローカルネットワーク、オルタシャバシ結成にむけて　1996.2.3
- インターネット設立総会　1996.4.7

リベラルまとめ
民主リベラル中道
神奈川ネットワークとか
そういうところと
大阪市民ネットワーク
国会議員ネットワーク
民主党内

2014 ばらまきをみて
↓どうなった会

③ 政策、政策の作成を見直すべき

私的 ○ 政策として100は内でやるべきこと
○ 少なくとも1年以内に手をつけるもの
政策の作成 ○ やさしく理解させることをえらいもの
○ 数をかいて責任者などの手続きをとってすすめよう

マニフェストとなって見直し

No. ⑨

Date

党の仕組を地域のなかに！

- 私は地域の中に仕組を作らないといけないという（若手の仕組作り）
  政策を担う党 政策を担う党
  ↓
  中古い市民、前の名、学者、文化人、土木さんなどNGO-NPOの協力できる党へ

- 多くの政党 土建かな、日本社会党も、社民党でしかなかった。
  ↓
  当選していれば政治を良くかえることよいがなくなる。— 政教会ではダメ

外交安全保障

沖他 サミット大会も沖縄

- 常時駐留する安保
- 地位協定の改定

安全保障政策のなかに平和政策を位置づけること。

日本社会の党 — 大きい政府、小さい政府はとらない —

会社セクター 市民セクター 市民セクター

会社セクターをバースに政党はあくまでも政策に市民セクターと市民セクターが協力連携している。ネットワーク型市民社会

(ホ)

文子江戸から ヨコ社会

| 西洋形
はてきせん
近

財界と法曹と商工会先生の会議で決めてください。

みんなが今かしこ思いこんで結論 政治と呼ぶ。
こお伝に

商工会、農協、漁協、青年会議所、
文化団体、スポーツ団体、対地団体
仲物、地区労、 まちの人々と一体に

ヨコの交流はいかにまちのなかでもない
まして、広がりなし

(ヘ)

① 地方分権 - 地域主権 権力集中型の官僚
行政、公安等
→ 権限と財源と責任も地方へ

② 公共事業改革 → 市町村文化会別支

③ 外交 安全保障
↓
低次元と実体へ
↓
ヨコ? 外交 / ユニバーサル外交大臣 / 日本政府は伝えていない。
(日常生活+2国間外交)